

患者総合支援センター たより

【発行】患者支援課 TEL:06-6645-2857

特集 肝胆膵外科診療のご紹介



診療科の特色 全てを揃えて最善の一手を打つ！

- ✓ 肝胆膵外科では、肝・胆・膵がんなどの悪性疾患、IPMNや膵神経内分泌腫瘍、肝内結石症や膵・胆管合流異常など外科治療が必要な良性疾患に対し診療を行っています。
- ✓ 肝胆膵領域は複雑で難しい手術が多いと言われます。私たちは、進行癌を取り切る「大きな手術」はもちろん、腹腔鏡手術やロボット支援手術などの「小さな手術」を安全に提供できる体制を整えています。直ちに手術ができない病状でも、内科や放射線科と一体となって集学的治療の可能性を探索します。また、栄養管理やリハビリ部門、地域の先生方と密に連携し、高齢者や併存疾患をお持ちの患者さんが退院後も安心して生活できるように配慮しています。

2024年の手術実績

肝切除 141件（ロボット手術 33件、低侵襲率 66%）
膵切除 104件（ロボット手術 22件、低侵襲率 40%）

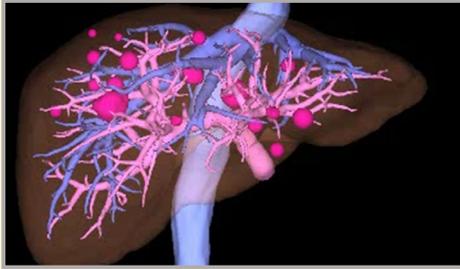


治癒を目指す患者さんは
ぜひ一度、肝胆膵外科医に
診察させてください！

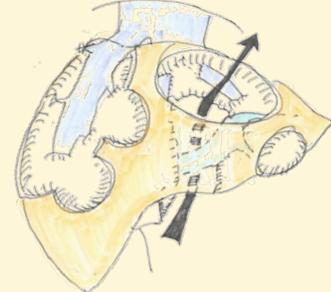


①大腸癌肝転移は「数にかかわらず」手術で根治できる可能性があります

大腸癌肝転移が10個以上あっても、R0/1切除を達成できれば、5年生存率70%を目指せます。



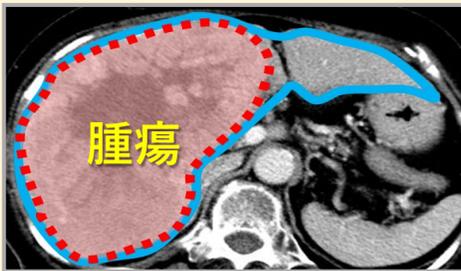
肝切除を
デザイン



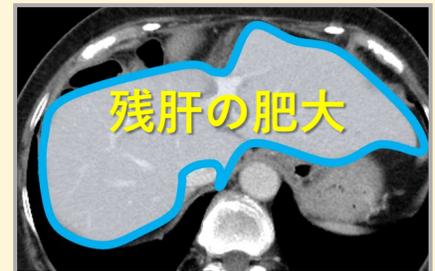
1) Br J Cancer 2017;117:604-611

②肝細胞癌は「大きさにかかわらず」手術で根治できる可能性があります

大型肝癌治療の第一選択は手術です。



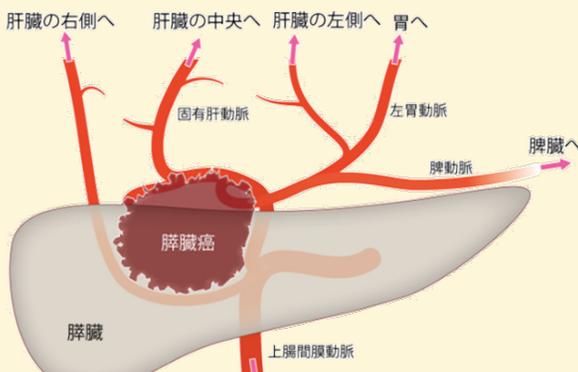
肝再生
術後2年無再発



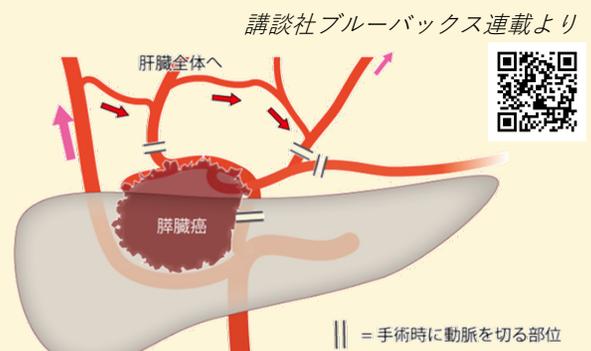
2) 肝癌診療ガイドライン 2021年版

③胆道癌・膵癌は「血管に浸潤していても」集学的治療にチャレンジしています

進行胆道癌には免疫チェックポイント阻害薬、進行膵癌には術前の血流改変で治療に挑戦中です。



血流改変



3) Langenbecks Arch Surg 2023;408:174

メディア情報 広く情報発信しています。ぜひご活用ください。



●NHK「チョイス」肝臓がん最新治療



●書籍「手術はすごい」



●ABCラジオ
おはようパーソナリティ小縣裕介です

配信中です！

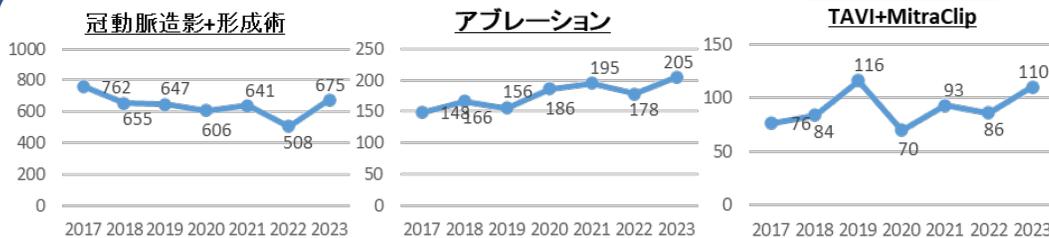


循環器内科

当科は、大阪市内唯一の大学病院の循環器内科として、地域医療における中核病院の使命である高度な総合的循環器医療を担っています。当科には虚血性心疾患(狭心症や心筋梗塞)、不整脈、弁膜症、心筋症、肺高血圧症、成人先天性心疾患、血管疾患など各領域の専門家が揃っており、患者さんに最適化した治療方法を選択・提供しております。また、救命救急部と連携し救急患者様を24時間体制で受け入れています。

24時間365日サポートコールに対応しています

治療実績とサポートコール応需率



▼サポートコール応需率

年	月	応需率
2023年	11月	100.0%
	12月	85.7%
2024年	1月	100.0%
	2月	100.0%
	3月	100.0%
	4月	100.0%
	5月	100.0%
	6月	100.0%
	7月	100.0%
	8月	100.0%
	9月	100.0%
	10月	100.0%

緊急診療・緊急入院のご依頼は
循環器内科サポートコール
【06-6645-2573】までご連絡ください。

対象疾患
虚血性心疾患、末梢動脈疾患・静脈疾患、心不全、心筋症、
構造的な心疾患(心臓弁膜症)、不整脈、肺高血圧症、etc...

当院で取り組んでいる先端医療

低侵襲治療 (TAVI/MitraClip/ASD閉鎖術/WATCHMANなど)



大動脈弁狭窄症(AS)に対する経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVI) 僧帽弁逆流症(MR)に対する経カテーテル的僧帽弁接合不全修復術(MitraClip)、心房中隔欠損症(ASD)に対するカテーテル閉鎖術、心房細動(AF)の脳梗塞予防を目的とした経皮的左心耳閉鎖術(WATCHMAN)、リードレスペースメーカーの施行が実施認定施設として可能です。心不全治療に難渋するAS、MRの患者様や、脳卒中既往のあるAFの患者様などおられましたらご相談頂ければと思います。

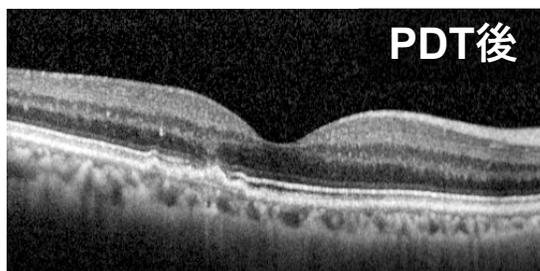
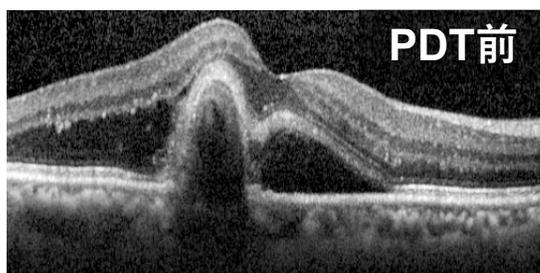
私たち各分野の専門医がチーム力を結集し、最先端の検査・治療をおこなうだけでなく、地域の先生方との連携を強化し、患者様のQOLを考えたトータルマネジメントを目指しています。ぜひお気軽にご相談ください。



眼科では眼球・眼窩やその関連疾患に対して最新治療を行っています。

網膜硝子体疾患のレーザー治療

眼底疾患では、加齢黄斑変性に対する光線力学的療法（PDT）や、その他黄斑疾患に対するレーザー治療を積極的に導入し、治療の低侵襲化や負担の軽減に対する取り組みに力を入れています。



眼科手術治療

手術は特に力を入れている分野であり最新のデジタル顕微鏡を用いた3Dヘッドアップサージャリーを用いて種々の疾患へ適用しています。



その他、各種疾患に対応しています。お困りでしたら、お気軽にご相談ください。

主な対象疾患

- 加齢黄斑変性症
- 糖尿病網膜症
- 黄斑円孔
- 黄斑前膜
- 網膜静脈閉塞症
- 網膜動脈閉塞症
- 網膜変性症
- ぶどう膜炎
- 眼窩疾患
- 眼腫瘍
- 緑内障
- 視神経炎
- 白内障
- 斜視・弱視
- 眼感染症
- 角膜疾患

次回予告



★ 診療科紹介（予定） ★ 当院の診療科をご紹介します。

放射線科

泌尿器科(腎臓移植)

Face to Faceの会のご案内

今回は 令和7年3月15日（土）に開催します。

地域医療連絡室

月曜日～金曜日 9:00～19:00

電話：06-6645-2877

FAX：06-6646-6215

URL：[https://www.hosp.omu.ac.jp/
health_professionals/area/area.html](https://www.hosp.omu.ac.jp/health_professionals/area/area.html)

ご予約方法

『診察予約申込書（診療情報提供書）』をご作成のうえ、
FAXにてお申し込みください。

医療連携登録医の方はWeb予約も可能です。

詳しくは、当院の地域医療連絡室のHPをご覧ください。

緊急性や専門医への内容確認の必要性を判断するため、
診察予約申込書の「症状経過及び検査結果」記入欄や
別添していただく診療情報提供書はできる限り
詳しくご記載いただきますようよろしくお願いいたします。
また、検査データなどがある場合は、一緒にFAXください。



〒545-8586

大阪府大阪市阿倍野区旭町1-5-7

大阪公立大学医学部附属病院

TEL : 06-6645-2121 (代表)

TEL : 06-6645-2857 (患者支援課)

初診受付時間 : 8 : 45 ~ 10 : 30

休診日 : 土曜日・日曜日・祝日・12/29~1/3

送り先の変更・データでの提供依頼等ございましたらお問い合わせください。